

令和2年度東北地方非常通信協議会被表彰者功績概要

(敬称略)

| 被表彰者 | 功績概要 |
|---|---|
| 東北地方整備局 仙台河川国道事務所 | 令和元年東日本台風において、阿武隈川下流域の堤防の決壊・氾濫状況の画像を衛星通信機器により関係機関に提供するなど、非常時における通信の確保に多大な貢献をされました。 |
| 東北地方整備局 北上川下流河川事務所 | 令和元年東日本台風において、吉田川流域の堤防の決壊・氾濫状況の画像を衛星通信機器により関係機関に提供するなど、非常時における通信の確保に多大な貢献をされました。 |
| 東北地方整備局 福島河川国道事務所 | 令和元年東日本台風において、阿武隈川上流域の堤防の決壊・氾濫状況の画像を衛星通信機器により関係機関に提供するなど、非常時における通信の確保に多大な貢献をされました。 |
| 株式会社ケーネス 東北支店 | 令和元年東日本台風において、阿武隈川・吉田川流域の決壊・氾濫状況の画像を衛星通信機器により関係機関に提供するための機器設置・管理を行い、非常時における通信の確保に多大な貢献をされました。 |
| 東日本電信電話株式会社 宮城事業部 | 令和元年東日本台風において、被災地の避難所に災害時用特設公衆電話を迅速に設置するとともに、通信サービスの早期復旧に尽力するなど、非常時における情報伝達手段の確保に多大な貢献をされました。 |
| 東北インテリジェント通信株式会社 線路施設部 | 令和元年東日本台風において、丸森町筆甫地区の光ケーブルの早期復旧に尽力するなど、非常時における情報伝達手段の確保に多大な貢献をされました。 |
| おおいり としお 大入 敏夫 (元東北地方整備局 情報通信技術課長) | 永年にわたり、卓越した見識により当協議会において非常通信訓練の実施など非常通信体制の確立に指導的な役割を果たすとともに、災害発生時における通信の確保に多大な貢献をされました。 |